

---

---

## しのばず自然観察会より 2018-10 2018.10.21

---

---

### 2018年11月の活動 川崎・生田緑地散策

と き：11月4日(日)雨天中止(迷う時は中止と判断してください)

集 合：午前10時 小田急線向ヶ丘遊園駅南口改札前 緑の旗が目じるし

乗り物：小田急線 快速急行は停車しませんので、注意してください。

持ち物：筆記用具、弁当、飲み物、雨具、敷物、帽子、あれば双眼鏡

参加費：200円

注 意：駅から歩きます。また途中、山登りの区間が30分程あります。その後もアップダウンがあります。岡の上で昼食後、ひとまず解散して各人の好みに従って以下の施設・コースに寄っていただきます。生田緑地内には自然に親しむ散策コースのほか、日本民家園、岡本太郎美術館、宙(そら)と緑の科学館、ばら苑(飛び地)や分園のハイキングコースがあります。帰路は徒歩かバスで向ヶ丘遊園駅に戻るか、さらに歩き、バスで向ヶ丘遊園駅(ばら苑経由)や登戸駅(分園経由)へ行くことができます。

何年前かに、紅葉の真ただ中を観察会で歩きましたが、その再現を願って企画しました。この日まで、付属のばら苑が公開されています。

### 2018年12月の活動 その1 第13回『上野しのばず学習会』のご案内

テーマ：上野公園の歴史(6)：上野駅の変遷

と き：12月1日(土) 午後2時 - 4時

いつもは11月末に行う学習会ですが、小川の勤務の都合で1週間遅れになります。詳細は2ページをご覧ください。

### 2018年12月の活動 その2 不忍池水鳥観察と調査の練習

と き：12月9日(日)雨天実施

集 合：午前10時 千代田線湯島駅根津寄り改札口(地下)

乗り物：JR御徒町駅下車でも、400m(徒歩5分)くらいです。

持ち物：筆記用具、弁当、飲み物、雨具、敷物、帽子、あれば双眼鏡

参加費：200円

終了後、谷中の作業所で通信の発送や水鳥調査、1月の公開観察会の準備をします。

### 2018年12月の活動 その3 不忍池水鳥個体数調査

と き：12月23日(日)雨天実施 詳細は次号の通信でお知らせします。

## 第13回『上野しのばず学習会』のご案内

テーマ：上野公園の歴史(6)：上野駅の変遷

と き： 12月1日(土) 午後2時 - 4時

時 間：午後1時45分開場 学習会午後2時～4時 交流会と後片付け5時までに終了  
場 所：「谷中の家」台東区谷中3-17-11 路地に面し壁面を木で格子状に覆っ

た民家です。東京メトロ千駄木駅2出口より徒歩7分、またはJR・京成日暮里駅  
北口より徒歩10分、またはJR 西日暮里駅道灌山口より徒歩7分 (地図参照)

共 催：しのばず自然観察会、上野のお山を学ぶ会

参加費：両会の会員は無料、会員外200円 (資料代)

連絡先：小川潔 (電話 03-3828-8775 当日午後1時20分まで)



かつては東京の北の玄関口と言われた上野駅。とは言え上野公園の玄関口は上野広小路から登ってくる道でした。今、東京都の上野恩賜公園のホームページには、「上野公園の玄関口である駅公園口前」と書いて、再開発(改札口の移動と車道分断ロータリー化)の予定が載っています。上野駅は上下2層のプラットホームにより上り下りの乗客を分離する構造を持ち、ターミナルとしての行き止まりのレール、貴賓室など、固有の意味と魅力を秘めてきました。また、駅をめぐって数々のドラマがありました。東北新幹線が上野駅を通るようになって、仙台にある新聞河北新報がしのばず自然観察会の小川潔に取材に来たこともあります。

学習会では、上野のお山を学ぶ会の芝本敏彦さんが主レポートを担当し、酒井・小川がサポートする予定です。関連資料等をお持ちの方は、10月中に小川までご連絡ください。

しのばず自然観察会 事務局 〒110-0001 台東区谷中3-1-9 小川潔 方

1975年創立 電話 03-3828-8775 URL: <http://sinobazu.extrem.ne.jp>

郵便振替 00100-8-84609 しのばず自然観察会 年会費 2,000円 ほかに行事参加費

\*\*\*2017年以前の会費未納の方も忘れなく！ 退会の場合は早めに葉書で事務局へ。\*\*\*

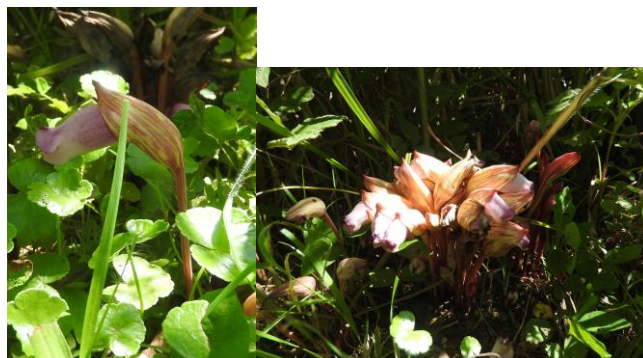
## 2018年9月の活動 自然教育園の自然観察より

9月9日(日)は好天に恵まれ、14名が参加。入り口付近から、ツルボやハグロソウなど、初秋を飾る花々が見られましたが、この日の圧巻はマヤラン(摩耶蘭)とナンバンギセル(南蛮煙管)です。ともに葉がない植物で、マヤランは菌類と共生し、ナンバンギセルはススキなどに寄生して栄養を得ています。コナラの雑木林で、はじめマヤランの蕾をつけた花茎1本を見つけました。しばらく探していると、目が慣れてごく狭い範囲に数本が見つかり、そのうちの1本が開花していました。

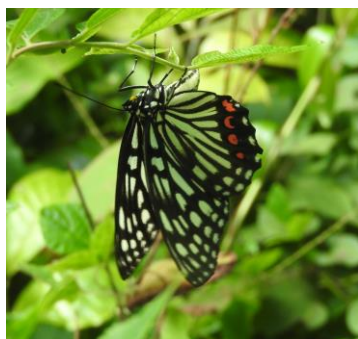
ナンバンギセルは以前、観察会で見たので、この日も期待して行きました。やや終わりがけでしたが、いつも見るススキ群落の根元にありました。初めて見つけたのが花束状になった群生。少々グロテスクでした。そばに1本ずつの花があり、ほっとしました。そのほか、ウラギンシジミ、産卵中のアカボシゴマダラも見られました。



マヤラン 蕾と花



ナンバンギセル 単独花茎と群生状の花茎



アカボシゴマダラ



ウラギンシジミ



ツルボ



アオバハゴロモ

## 東京湾三番瀬のラムサール条約登録を求める新たな署名にご協力を！

しのばず自然観察会も加わっている三番瀬署名ネットワークでは、市川市に今春、三番瀬の自然環境保全を支持して当選した村越祐民市長の誕生で、ラムサール条約登録への新たな情勢と判断、新署名に取り組んでいます。皆さまのご協力をお願いします。署名欄すべてが埋まらなくても結構です。署名簿の下にある集約先(三番瀬を守る会)へ、できるだけ11月中に送るか、しのばず自然観察会の小川までお届けください。